

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神医学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部2年		学期	前期	教室名	902教室
担 当 教 員	浜田 実瑠					
実務経験と その関連資格	精神科作業療法士として東香里病院に勤務。5年目として臨床で経験を積む。1年目から大阪府作業療法学会にて口述発表。2年目からは日本作業療法学会にて2年連続ポスター発表を経験。大阪府作業療法士会でのMTDLP推進チームに所属。					
《授業科目における学習内容》						
精神医学の基礎を理解し、国家試験で対応できる知識を身に着ける。						
《成績評価の方法と基準》						
最終評価＝期末試験(筆記)×60%＋授業ノート提出×40%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
「精神医学」上野武治(編集)医学書院						
《授業外における学習方法》						
授業内で間に合わなければ、こちらが提示したいいくつかのルールを踏まえてノートを作成。						
《履修に当たっての留意点》						
理学療法士は精神科との関わりが少ないと感じられがちだが、精神科病院以外でも精神疾患を有する患者さんに接する機会が増えている。単に知識を習得するだけでなく、実際に精神疾患を身近に感じられるような授業にて症状の理解を促す。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	「精神医学とは」「精神障害の成因と分類」について理解する		教科書	特になし(授業内で間に合わなければ自身でノート作成)	
	各コマにおける授業予定	1章・2章				
第2回	授業を通じての到達目標	「精神機能の障害と精神症状」について理解する①		教科書	特になし(授業内で間に合わなければ自身でノート作成)	
	各コマにおける授業予定	3章				
第3回	授業を通じての到達目標	「精神機能の障害と精神症状」について理解する②		教科書	特になし(授業内で間に合わなければ自身でノート作成)	
	各コマにおける授業予定	3章				
第4回	授業を通じての到達目標	「精神障害の診断と評価」について理解する		教科書	特になし(授業内で間に合わなければ自身でノート作成)	
	各コマにおける授業予定	4章				
第5回	授業を通じての到達目標	「統合失調症およびその関連障害」について理解する①		教科書	特になし(授業内で間に合わなければ自身でノート作成)	
	各コマにおける授業予定	9章				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 6 回	授業を通じての到達目標	「統合失調症およびその関連障害」について理解する②	教科書	特になし(授業内で間に合わなければ自身でノート作成)
	各コマにおける授業予定	9章		
第 7 回	授業を通じての到達目標	「症状性精神障害」「精神作用物質による精神障害」について理解する	教科書	特になし(授業内で間に合わなければ自身でノート作成)
	各コマにおける授業予定	6章・7章		
第 8 回	授業を通じての到達目標	「てんかん」について理解する	教科書	特になし(授業内で間に合わなければ自身でノート作成)
	各コマにおける授業予定	8章		
第 9 回	授業を通じての到達目標	「脳器質性精神障害」について理解する	教科書	特になし(授業内で間に合わなければ自身でノート作成)
	各コマにおける授業予定	5章		
第 1 0 回	授業を通じての到達目標	「気分(感情)障害」について理解する①	教科書	特になし(授業内で間に合わなければ自身でノート作成)
	各コマにおける授業予定	10章		
第 1 1 回	授業を通じての到達目標	「気分(感情)障害」について理解する②	教科書	特になし(授業内で間に合わなければ自身でノート作成)
	各コマにおける授業予定	10章		
第 1 2 回	授業を通じての到達目標	「神経症性障害」について理解する	教科書	特になし(授業内で間に合わなければ自身でノート作成)
	各コマにおける授業予定	11章		
第 1 3 回	授業を通じての到達目標	「生理的障害および身体的要因に関連した障害」「成人のパーソナリティ・行動・性の症状」について理解する	教科書	特になし(授業内で間に合わなければ自身でノート作成)
	各コマにおける授業予定	12章・13章		
第 1 4 回	授業を通じての到達目標	「精神遅滞(知的障害)」「心理的発達の障害」について理解する	教科書	特になし(授業内で間に合わなければ自身でノート作成)
	各コマにおける授業予定	14章・15章		
第 1 5 回	授業を通じての到達目標	「今までの授業を理解できているか」を確認する	教科書	特になし(授業内で間に合わなければ自身でノート作成)
	各コマにおける授業予定	過去の授業内容を問題にして提示し、作成したノートを見ながら振り返り		